

K A W A M A T A

広報かわまた

ホクホクの焼き芋と

ワクワクの秋

2025年
(令和7年)

No.815

12



今月の表紙

中央公園の紅葉が見頃を迎えた11月中旬、美味しく焼き芋を食べる黒江穂ちゃん（中丁）がいました。紅葉には目もくれず「甘くて美味しい～」とホクホクの焼き芋を頬張る穂ちゃん。その笑顔にこちらの心がホクホクです。



マチを好きになるアプリ



▼ダウンロードはこちらから



ios 用



android 用

▼川俣町公式ホームページ・各種 SNS はこちら



Instagram



X



Facebook



Ka-LINE

毎月1日発行

川俣町役場（福島県伊達郡川俣町字五百田 30）



Tel (024)566-2111

<https://www.town.kawamata.lg.jp/>

E-mail:soumu@town.kawamata.lg.jp



CONTENTS - 主な内容 - 2025_12 December

- 03 ワースト1位脱却を目指して
今日からごみ減量
- 14 コスキン・エン・ハポン2025
- 16 地元密着通信
- 18 まちのわだい
- 20 かわまたハーベスト
- 22 今月のスマイル/川高NEWS
- 24 子育て情報navi/健康だより
- 26 年末年始の業務休業のお知らせ
- 27 ホストファミリー募集
- 28 各課からのお知らせ
- 34 わたしの夢

暮らしの手帳

人の動き -population-

令和7年11月1日現在（前月比）

人口	10,641	(-31)
男	5,263	(-16)
女	5,378	(-15)
世帯	4,629	(-6)

今月の納税 -tax payment-

固定資産税 3期

国民健康保険税 6期

介護保険料（普通徴収）6期

後期高齢者医療保険料（普通徴収）5期

納期限は12月25日(木)です。

今月の休日当番医 -doctor-

7日	済生会川俣病院	Tel 566-2323
14日	あんざい整形外科クリニック	Tel 565-3511
21日	むとうこどもクリニック	Tel 565-2435
28日	村上医院	Tel 565-3637
30日	鈴木内科医院	Tel 565-2688
31日	済生会川俣病院	Tel 566-2323

救急車を呼ぶべきか迷ったら（24時間対応）

#7119 福島県救急電話相談 ※繋がらない場合は024-524-3020まで

毎日（午後6時～翌朝8時）の子どもの症状の相談

#8000 福島県こども救急電話相談 ※繋がらない場合は024-521-3790まで

道の駅まつり in かわまた

川俣シャモの 丸焼き解体ショー

12.7 日 11:00～12:30
道の駅かわまた

丸焼き試食&
シャモ団子入りスープふるまい

1回目 11:00 ～ **2回目** 11:45 ～

特別価格で予約受付
クリスマス用シャモの丸焼き

キッチンカーも参加決定

- ・4 CLOVER（ワッフル）
- ・アールプラス（おむすび）
- ・smile farm（ホットドリンク）

ワースト1位脱却を目指して

今日から

ごみ減量

日々、私たちの生活から排出されているごみ。今やそのごみは環境への負担のみならず、私たちの生活に影響を及ぼそうとしています。限られた資源とこの町の未来を守るため、今月号では、私たちの町が抱えるゴミ問題と家庭や地域でごみ減量に取り組むみなさんの活動をご紹介します。



どれくらい知っていますか？

私たちの町が抱えるごみ問題

もう知らないとは言えない、私たちの町が直面しているごみ問題。積み重なったごみ問題は今、私たちの暮らしにもその影響を及ぼそうとしています。ごみ減量対策を考える前にもう一度町が抱えるごみ問題をしっかり確認しましょう。

1人1日あたりの ごみ排出量とは

1年間に町内から排出されたごみ（事務所や飲食店等から排出された「事業系一般廃棄物」を含みます）の総量を、各年度の10月1日現在の住民基本台帳人口と、各年度の日数（365日または366日）で割った数値のこと。

**至急対策が必要な
私たちの町のごみ問題**

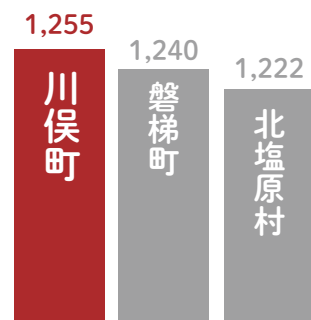
環境省が今年3月に発表した「一般廃棄物の排出及び処理状況等（令和5年度分）」では、福島県1人1日あたりのごみ排出量が968グラムと全国でワースト2位に位置しています（下図）。さらに、同調査の中で私たちが住む川俣町は1,255グラムと福島県内59市町村の中でごみ排出量が最も多いという結果が出ています（下図）。この結果は、東日本大震災および福島第一原子力発電所事故以降に急増していることから、災害に伴う「片づけごみ」がその要因として考えられますが、震災から10年以上が経過した現在もまだ高止まりが続いている状況のため至急対策が必要です。

**課題を抱える
ごみ処理費用問題**

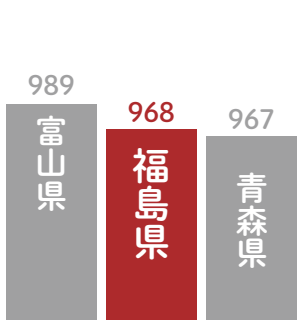
川俣町内の家庭から排出されるごみは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定により、町が収集、運搬及び処分を行う義務があります。町では、ごみの収集及び処分場までの運搬業務を、委託料を支払い専門の業者に委託しています。

また、ごみの処分は、伊達市保原町にある「伊達地方衛生処理組合清掃センター」で行っていますが、当センターでは、川俣町のほか、伊達

福島県内のごみ排出量
(1人1日あたり)



全国のごみ排出量
(1人1日あたり)



**ごみ問題は
環境や暮らしに影響**

このままごみ排出量が増え続ければ、処理費用が増大し、財政負担が増えるばかりではなく、運搬・焼却などのごみを処理する過程での二酸化炭素量も増加します。また、現在、焼却灰を埋める埋立地の容量も減っており、新たな埋立地の造成も必要になります。

市・国見町・桑折町のごみの処理を行っており、各構成市町は、それぞれの市町から搬入されるごみの量に応じた負担金を支出しています。それらを合わせた川俣町のごみ処理費用は、年間1億5千万円超と多額の費用がかかっています。

1年間のごみの処分費用

1億5,411万円

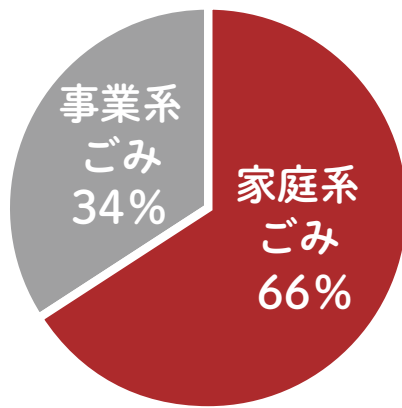
これを1人あたりに換算すると
約13,740円になります。

仮に1人1日あたり100g減らすと…

(処分費) (1年間) (R7人口)
3円※ × 365日 × 10,000人
※1gあたり0.03円で計算

1,095万円の削減に！

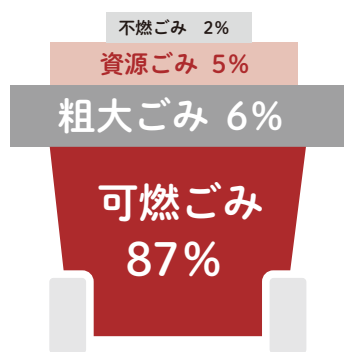
収集ごみの内訳



町で排出されるごみは大きく家庭から排出される「家庭系ごみ」と会社や飲食店など事業活動によって排出される「事業系ごみ」に分けられます。川俣町では家庭系ごみが約66%、事業系ごみが34%となっており、町民一人ひとりの生活から出る「生活ごみ」がそのほとんどを占めています。つまり、ごみの減量には私たちの生活の中から排出されるごみを減らしていく必要があります。

家庭系ごみの減量は
ごみ減量へ効果大

家庭系ごみの種類別内訳



令和5年に家庭から排出されるごみの種類別調査（左図）を行ったところ、可燃ごみが約90%を占めており、資源化や再利用が十分に進んでいないことが分かりました。

この結果から、本来であれば資源ごみとして分別できる紙類やプラスチック容器包装などが、可燃ごみに多く混入しています。

つまり資源ごみが可燃ごみとして排出されているということは再資源化のサイクルから外れ、再利用の機会を失っていることになります。

さらに家庭系可燃ごみの組成調査

ごみ減量のカギは
「可燃ごみ」にアリ！

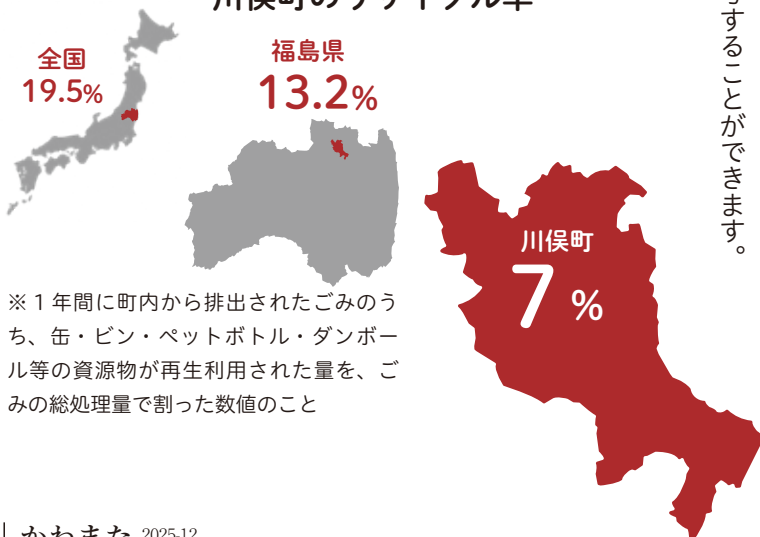
家庭系ごみ（可燃ごみ）の組成調査



結果（左図）では、33%を生ごみが、約12%をリサイクル可能物が占めていました。生ごみはその約80%が水分といわれ、乾燥させることで可燃ごみの重量を約20%減らすことができ、リサイクル可能物を正しく分別することができていれば、処理費用や二酸化炭素の排出削減にも大きく寄与することができます。

可燃ごみを減らすことができれば、家庭系ごみ減量の大きなポイントになり得るのです。

川俣町のリサイクル率



最後の一押しに
「資源ごみ」の再資源化

川俣町のごみのリサイクル率は、7%で、福島県平均、全国平均を大きく下回っています。

これは、資源ごみが正しく分別されないまま可燃ごみとして排出されていることや資源ごみの回収拠点や回収頻度が少ないことが要因として挙げられます。リサイクル率が上がっても排出量は減りませんが、処理費用や二酸化炭素の排出削減に寄与することができます。

01

可燃ごみ対策

3切り運動

1

使い切り



効果

ごみの発生の抑制
資源循環を促進

使い切りチェックシート

- ☒ 使い切りレシピや使い切り週間を作っている
- ☒ 買い置きをしすぎず、ストック量を管理している
- ☒ シャンプーや洗剤を最後まで使い切っている
- ☒ 同じものを重複して買わないようにしている

2

食べ切り



効果

食品ロスを削減できる
生ごみの量を減らす

食べ切りチェックシート

- ☒ 食べられる量だけ作っている
- ☒ 食べられる量だけを注文している
- ☒ 賞味・消費期限を確認して買い物している
- ☒ 冷蔵庫の中の残り物を使っている

3

水切り



効果

ごみの発生を減らす
資源の有効活用

水切りチェックシート

- ☒ 三角コーナーやネットで水切りしている
- ☒ 排水口のネットをこまめに取り替えている
- ☒ 残り汁を紙に吸わせてから捨てている
- ☒ 食器の汚れは拭き取ってから洗っている

川俣町でも実施中

3切り運動



フードドライブ

家庭にある賞味期限や消費期限の近い余っている食品を集めて、福祉施設や地域食堂などに届ける取り組みです。



水切り袋配布

町内で開催されるごみに関する講習会やイベントの際に自立式の水切り袋1セット(3枚入り)を配布しています。

生ごみ処理容器
購入補助金

生ごみ等の減量及び資源の再利用を目的として、生ごみ処理容器購入設置者に対して助成を行っています。
(詳細は11ページをご覧ください)

ごみの約9割を占める可燃ごみを減らすためには「使い切り」「食べ切り」「水切り」の3つをあわせた「3切り運動」が効果的です。

家庭で実践、毎日のちょっとした工夫で可燃ごみ対策 食のプロに聞いた「3 切り運動」のコツ

日々、生ごみなどが出ている飲食店でもあり福島県「食べ残しゼロ協力店・事業所」認定店でもある、
あじせん楓亭の料理長菅野卓哉さんに家庭でも実践できる「3 切り運動」について聞きました。



あじせん楓亭
料理長
菅野 卓哉 さん

ちょっとした手間で
最後まで美味しく

お客様に料理を提供するため野菜は綺麗な形で下処理します。そのためどうしても野菜の切れ端や余分な皮が出てきてしまいます。しかし、そういった野菜の切れ端を捨ててしまうのはもったいないため、うちのお店では、従業員のまかないや、小鉢、スープや出汁を取る際に使ったり、細かく刻んでつみれやあら汁などに具材として使用したりしています。そうやって最後まで余すところなく食材を使いきることで少しでも可燃ごみ減らすことを日々意識して調理に取り組んでいます。

また、お店公式ラインに登録していただいているお客様へ配信している日替わりクーポンで提供するミニ丼ぶりやデザートな

どにも、刺身などの生ものや賞味期限・消費期限が近い食材を使用しています。

お客様もお店も食材も
全員が喜ぶ持ち帰り

現在、本店では福島県が進める「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」に協力し、「食べ残しゼロ協力店・事業所」として5年前から食品ロス削減に取り組んでいて、持ち帰りを希望のお客様には福島県から協力店に配布されたドギーバッグ（持ち帰り容器）をお渡ししています。お店としても料金をいただいているので、お出ししたものを残されてしまうのは心苦しいですし、お客様からも「もったいないんだけど、お腹いっぱいなんですよね」とお話をいただくので、私たちにとってもお客様にとっても、そして食材にとっても嬉しいことだと思っています。



◀実際にお渡ししている
ドギーバッグ



▶皮は細かく刻むことで
食感を楽しめる

シンクに集まった生ごみなどは手で絞って極力水を抜くことはもちろん、水分が多いものは古新聞紙やダンボールで水を吸収させてからごみに捨てています。水切りに関しては、何か特別なことに取り組むより日頃からの意識付けが大切だと思います。日頃から従業員の皆さんに声掛けをして、少しでも水分を減らしごみを減らせるように取り組んでいます。

従業員全員で
水切りを意識

あじせん楓亭料理長菅野さん考案 使い切りレシピ

たまねぎの皮 スープ



材料（2 人分）

たまねぎの皮…2 玉分
水菜…少量
コンソメ…大さじ 1
塩・こしょう…お好みで

作り方

1. たまねぎの皮を 30 分煮出す。
2. 煮出した汁にコンソメを入れる
3. 水菜を入れる

端材寄せ集め ハンバーグ



材料（5 人分）

だいこんの皮…1 本分
にんじんの皮…1 本分
れんこんの皮…1 節分
しいたけの茎…1 パック分
パンの耳…2 枚分
合挽き肉…500g

作り方

1. 皮や茎を刻んで合挽き肉と混ぜる
2. A を入れて粘りが出るまで混ぜる
3. フライパンを熱して、裏表を弱火で 8 分ずつ焼く

A
牛乳…100cc
水…100cc
たまご…1 個
醤油…少々
砂糖・塩・こしょう…お好みで



1

リデュース



効果

ごみの発生を減らす
資源やエネルギーの節約

リデュースチェックシート

- ☒ 詰め替え商品や大容量タイプを選んでいる
- ☒ レジ袋や使い捨てカップを断っている
- ☒ 過剰包装のない商品を選んでいる
- ☒ マイボトルやマイバックを使用している

2

リユース



効果

資源の有効活用
ごみの量を減らす

リユースチェックシート

- ☒ フリマ・バザーを利用している
- ☒ 空き瓶や容器を小物入れなどに利用している
- ☒ 子ども用品やおもちゃを譲り合っている
- ☒ 包装紙をラッピングに再利用している

3

リサイクル



効果

資源の循環を進める
環境負荷の軽減

リサイクルチェックシート

- ☒ しっかりと資源を分別している
- ☒ リサイクル製品を選んでいる
- ☒ 生ごみをコンポストなどで利用している
- ☒ 資源になるか確認して捨てている

02

資源ごみ対策

3R
(スリーアール)

川俣町でも実施中

3R (スリーアール)



小型家電・衣服回収

年2回、ドライブスルー方式の無料回収を行っています。10月に開催された際には約3トンの小型家電・衣服が集まりました。



コンポスト講座

8月に「生ごみコンポスト講座」を初開催しました。生ごみの有効な活用方法やコンポストの基本を学びました。



回収ボックス

資源ごみが可燃ごみとして出されている問題を改善するため、地区公民館等への資源物（古紙）回収ボックスの設置を進めています。

全国平均を大きく下回るリサイクル率を改善するためにはリデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再資源化）の3Rが効果的です。

キーワードは「循環」、限りある資源を未来へ 「3R」が息づく、資源を大切にする暮らし

昨年、自然と共生し資源を循環させる暮らしを求めて川俣町へ移住した鈴木さんご家族。

日常に「3R」が点在しているその暮らしについてお聞きしました。



写真家・画家
鈴木 亮平 さん

「まだ使える」が口癖の妻と
ものを長く大切に使う生活

10年以上、埼玉に住んでいましたが、人と自然が共生する暮らしに憧れて、川俣町へ移住してきました。現在、妻と子どもと3人暮らしですが、なるべくごみを発生させないように「長年使えるもの、自然由来のもの」を積極的に買うように心掛けています。特に自然由来のものは役目を終えても堆肥やストープの燃料として使えるためごみを出さず資源として再利用することが出来ます。

なによりごみの発生を減らしているのは「これまだ何かに使えるんじゃないかな？」が口癖の妻です。私が「ごみとして捨てるしかない」と思ったものも「いや、あれに使えるよ」「こういう使い方もできるよ」と様々

なアイデアを出してくれます。ごみの発生を減らす上でとても大切な考え方で、私自身、捨てる前に一度何かに使えないか考えるような習慣ができました。

人と繋がる町だから
循環が生まれやすい

引っ越してきたばかりの頃、旦那さんが亡くなり、自身も生前整理をしているという婦人が、今後使わないであろうタンスの引き取り先を探していると知人から連絡がありました。早速ご自宅に行くと、年月を重ねた味わいのあるタンスが置いてありました。素敵な縁の下、ご夫婦の思い入れのある品を引き取ることができとても嬉しく思いましたし、ごみを出さない取組としてもこういった循環が大切だと思いました。また、何か欲しいものがある際

には極力リサイクルショップやフリーマーケットなどもよく活用し、資源を無駄にしないように気を付けています。

資源を循環させる
意識を持って生活する

以前、生ごみはコンポストに入れて、堆肥として使っていました。が、半年前から川俣シャモを飼い始め、生ごみや刈った草などは食べてもらっています。また、飼育する中で出る鶏糞は堆肥として使用したり、飼料袋をマイバッグ用に加工して使うなど、資源循環の輪は徐々に広がっています。資源の分別をすることはもちろん、暮らしの中で自分たちが資源の循環を行っていくという意識を持って生活することでごみの発生を減らすことができると思います。



1. 飼料袋で作ったバック 2. リサイクルショップで買った身長計 3. 天然素材で薬細工を作る妻の麻理菜さん

家庭で簡単に堆肥づくり ダンボールコンポスト

家庭で不要になったダンボールと土だけで、生ごみをたい肥化するコンポストを簡単に作成できます。庭や畑がない家庭でも、手軽に生ごみのたい肥化が可能ですので、ぜひチャレンジしてみてください。

準備物

- 厚めのダンボール箱
- 新聞紙 2 日分
- スコップ
- 基材（腐葉土・米ぬか）
- 土台（風通しを良くするもの）
- 古布（虫の侵入を防ぐもの）
- ひも・ゴム

STEP1



ダンボールの底に
新聞紙を敷く

STEP2



基材（腐葉土・米
ぬか）を入れる

STEP3



生ごみを入れ
かき混ぜる

STEP4



古布を被せて
土台の上に置く

02 資源回収



高橋 誠 さん

資源回収は自治会の活動資金の確保を目的として始めたのですが、チラシや会議での広報もあってか、昨年度は6月から始めて3月末までで約290キロのアルミ缶とスチール缶を集めることができました。結果として約40,000円ほどの収入となり、手応えを感じています。すみよし自治会では毎月第4日曜に通常の収集場所へ缶を出してもらい、担当者が集めるようにしています。今後さらに呼びかけなどをしてごみ減量に励みたいと思います。



01 コンポスト



小山 加奈 さん

昨年、町内で開催されていたイベントでこのコンポストが販売されていたのですが、担当者から町の補助金を活用して購入できるという話を聞いたり、バッグ型で気軽に始められる大きさだったということもあり、その場で購入しました。コンポストバッグを買ってからは、生ごみも無駄なく使えるほか、可燃ごみはもちろん資源ごみの分別についても意識するようになりました。バッグの中身は仕事で使うほうきモロコシの畑に堆肥として撒いています。



暮らしを見直して、ごみを減らす

03 その他のごみ減量対策

ごみの減量対策は他にもあります。一人ひとりの暮らしの中の工夫が町全体の大きなごみ減量へ繋がっていきます。

日常の食品ロスを減らしてごみ減量へ

福島県のごみの排出量が問題になっていることを受け、福島県消費者団体連絡協議会として、昨年から「食品ロス削減に関するアンケート」を実施し、今年の2月には「食品ロス削減のためのアイデア集」を発行しました。買い物や料理、食材の保存方法など、日常生活において食品ロスを減らすためのアイデア100選を紹介しています。



福島県消費者団体連絡協議会会長
川俣町消費生活研究会会長
高野 イキ子 さん



食品ロス削減のためのアイデア集



05 長期愛用



古市 智己^{ともき}さん

以前は使い捨ての手帳を使っていたのですが、中の用紙だけ交換するトラベラーズノートを使い始めて約10年が経ちます。クリームを塗ってメンテナンスしたり、壊れた部品を交換したりしながら使ってきましたが、使い込むほどに変化する色合いや子どもが付けた傷跡など、全てに愛着が湧いています。また、パッケージに使われていた厚紙を再利用したクラフトファイルや博多織の帯地から作ったコインケースを挟むなど、カスタマイズも楽しんでます。



04 着物の活用



新関 トシ^{とし}さん

着なくなった着物などを再利用してつるし雛などを作っています。これまで作ってきた作品は、全て私の家にあった着物や友人が譲ってくれた着物、フリマアプリで購入した端布を再利用して制作してきました。私と同世代の人たちが、昔着ていた着物を再利用して、つるし雛を現代に作り直すということは、つるし雛を見た人に絹で栄えたこの町の歴史を伝えることもできていると思っています。今後ともごみ減量のため、町のために制作を続けたいと思います。



03 廃材利用



藤原 栄二^{えいじ}さん・晴江^{はるえ}さん

「藤の湯」創業当時は町内の製材所から出るおがくずを燃料として使用していたのですが、製材所が減少してしまったため、現在ではパレットや住宅を解体して排出される廃材を利用してお湯を沸かしています。廃材を利用することで新しく森林を伐採する必要もなく、石油などの燃料の使用を抑えることができます。また、燃やした後は、約5キロの灰が出るのですが、その灰は畑に肥料として撒いたり、使い切れない分は欲しいという方にお譲りしています。



知っトク！な情報

01 生ごみ処理容器購入補助金

下記の補助対象容器を購入・設置した際の費用を補助しています。

- ①生ごみコンポスト化容器
- ②生ごみぼかし専用処理容器
- ③生ごみ電動分解処理機

補助金額：購入価格の2分の1以内の額
限度額：30,000円



02 資源回収報奨金制度

資源ごみの回収・リサイクルに取り組む対象団体に対し、川俣町から回収量に対して報奨金を交付しています。

対象団体：地域住民で構成する非営利の団体（自治会、PTA、子供会その他）
報奨金額：回収量1キログラムあたり5円





今日からあなたもごみ減量



意識が変われば、分別が変わる

分別が変われば、ごみが減る

川俣町でも年々ごみは減ってきていて、みなさんの意識が変わってきていることが分かります。東日本大震災や令和元年東日本台風などによる災害ごみが排出されていましたが、それも落ち着き、これからはごみ減量の取り組み結果が顕著に出ます。そこでみなさんに徹底してほしいのがごみの分別です。適正なごみ処理がされない場合、焼却炉へのダメージや火災の発生といった問題が起こっており、施設の短命化につながります。捨てる前にもう一度、「資源ごみではないか」「可燃ごみに捨てていいのか」を確認し、適正な分別にご協力いただければと思います。



伊達衛生処理組合業務課長
佐藤 賢一 さん



さあ、今こそ動き出そう



ごみ減量は 私たちの 日常から始まる

今、排出されているごみの多くは、食事や掃除、買い物など私たちの身近なところから生まれています。このままごみが増え続ければ、環境への負担だけでなく、私たちの生活にも大きな影響を与えかねません。そしてその影響は、私たちだけではなく、未来を生きる世代にも続いていきます。

それでは、今を生きる私たちができることは何でしょう。それは特別なことではありません。マイバッグを使う、詰め替え商品を選ぶ、そんな小さな行動で十分です。生活を見直す、行動を見直す、それだけでごみは減らすことができます。積み重なったごみ問題を解決するのは、今を生きる私たちの行動の積み重ねではないでしょうか。未来に続く「減量」を今日から始めてみませんか。

国民的人気を誇るシンガーソングライター

ペテコ・カラバハル

アルゼンチンフォルクローレを代表する音楽家で、伝統的なリズムと現代的な感性を融合させ、唯一無二のサウンドを生み出している。



アルゼンチンで多方面に活躍する実力派女性歌手

カロリーナ・ペレリティ

1971年生まれの女優・モデルで、1990年代からテレビ・映画・ステージに数多く出演。来日は3度目でその全てがコスキン・エン・ハポン。

フォルクローレの魅力を たくさんの人に伝えたい

今回、念願叶って日本代表として本大会出場を決めることができとても嬉しく思います。これまで踊ってきたことも、この舞台に立ったことも全て今まで関わってくれた皆さんのおかげです。この場をお借りして感謝させていただきます。ありがとうございます。

私は、以前、フォルクローレの勉強のために4か月ほどアルゼンチンに滞在したことがあります。私が得意とするスタイルであるマランボのほかチャカレーラ、サンバなどアルゼンチンのスタイルはとても自由で魅力的です。そんなアルゼンチンスタイルのフォルクローレを未だ見ぬ誰かが知るきっかけとなるように本場のフォルクローレを学ぶ気持ちで出場していきたいと思います。

ガウチャ・ハボネサ
野田 伊純さん（名古屋）

3
度
目
で
掴
ん
だ

本大会出場への切符

エン・ハポン 2025



10月11日から13日の3日間、国内最大級の中南米音楽祭である「コスキン・エン・ハポン2025」が開催され、144グループ、800人を超える出演者と約9000人の来場者が「フォルクロレの聖地川俣」に集結し、大きな熱気に包まれました。12日には、日本代表審査会が開催されたほか、アルゼンチン共和国コスキン市との姉妹都市提携を記念したサインボードの除幕式やスペシャルコンサートも開催されました。

コスキン・

地

元

密

着

通

信



Jimoto mitchaku
tsushin

各地区通信員のみなさんから届いた地元のできごとを紹介します！

あなたの地区ではどんなできごとがあったでしょう。ぜひチェックしてみてください！

鶴

沢自治会

長澤 文治 通信員



遠西いきいきサロン

9月10日、遠西いきいきサロンがバスで川俣町西部工業団地の工場を見学しました。広い敷地の中には3工場ありましたが、今回は2つの工場を見学しました。最初は2018年に営業が始まった「ミツフジ福島工場」です。1956年に西陣織帯工場として創業した「ミツフジ株式会社」の福島工場では銅メッキ導電繊維を使った健康チェックができるスマートウェアを作っているそうです。次に「ベルグ福島株式会社」を見学しました。研究室や育苗棟があり、収量が上がり病害虫・連作障害に強い接ぎ木苗生産日本一には驚きました。



「着て健康チェック」と「苗の先端技術」に頼もしく思いました！



小

島自治会

落合 幸男 通信員



小島地区敬老会

10月26日、おじまふるさと交流館で小島地区の恒例行事「小島地区敬老会」を小島自治会主催で行いました。76歳以上の高齢者40名が参加した式では、町長をはじめ、社会福祉協議会長などの祝辞があり、アトラクションとして「サードプレイスとみよう」の創作ダンスや羽賀さんのサックスの演奏がありました。参加された皆さんの手拍子などもあり会場は盛り上がりしました。



当日欠席された100名の敬老者のみなさんには、行政区長より記念品を届けて頂きました！

小

綱木地区自治会

菅野 松夫 通信員



見聞とリフレッシュ

10月20日、小綱木長寿クラブは、いきいき健康事業の一環として、21名の会員同志の親睦を図りながら錦秋に染まる裏磐梯や会津若松を一泊二日で満喫してきました。初日は、猪苗代にある土津神社で会津藩祖である保科正之公の史跡を参拝しました。

道中のゴールドラインを車窓から眺め、紅葉のグラデーションと自然の美しさを見ながら一路、大塩温泉に着きました。「旅の楽しみは、宿ですね」とみなさん心が踊ります。塩湯に浸かり気分を一新しました。翌日は、会津鶴ヶ城を見学し帰路につきました。



五層の赤瓦屋根が特徴の鶴ヶ城の前で皆さん笑顔でパチリ。明日からの励みになりました！

福

沢自治会

菅野 奈美子 通信員



敬老会・文化祭同日開催

1月3日、羽山の森美術館体育

館では敬老会、美術館内では

文化祭を同日開催しました。敬老会では自治会長をはじめ、来賓からの祝辞

のあと、傘寿祝い記念品を町長より渡

邊英夫様へ贈呈しました。敬老者代表

謝辞の後、アトラクションを観覧しま

した。敬老会には37名が出席し、内御

夫婦が6組いらしたので突撃インタ

ビューをしたところ「生まれ変わって

も同じ人と結婚したい」とのことに素

敵な事だと感動しました。

文化祭は、羽山の森美術館で開催し

ました。作品数240点の作品に、来

場したみなさんは見入っていました。



福沢地区の最高齢者は98歳です！「ステージのフラダ
ンスのアトラクションは綺麗な〜い」

大

網木自治会

齋藤 信夫 通信員



グラウンドゴルフ大会

10月29日、第26回グラウンドゴ

ルフ大会を大綱木グラウンド

にて、大綱木公民館と長寿クラブの共

催にて開催しました。昨年よりも多い

22名の参加があり、5グループに分か

れて広大なグラウンドに配置された

ポストに分散して、8ホール3ラウン

ドの個人戦をしました。肌寒さを感じ

る天気でしたが、トイレを整備した新

しいグラウンドなので、皆さんプレー

に専念している様子でした。試合後

は、成績発表を大綱木公民館で行いま

した。同点も多い僅差の結果となりま

したが、各賞が表彰されると、会場は

拍手で賑やかになりました。



長寿クラブ会長、主
催者挨拶に続き、優
勝杯返還、選手宣誓
をしました！



す

みよし自治会

村上 杣 通信員



すみよし自治会まつり

1月3日、文化の日の恒例行事

1 となっている「すみよし自治

会まつり」を、東邦銀行駐車場にて今

年も開催しました。大きな鍋に用意さ

れた豚汁は冷たい風を吹き飛ばす美

味しさでした。お代わりを希望する方

が続出しました。

バザーも盛況で、あれこれとチェッ

クする様子が見られました。正午と午

後1時から、これも恒例となつて

いるビンゴゲーム大会が行われ「リー

チー」「ビンゴ」の声が賑やかに交

わされました。今年の景品は福島県産

の新米と果物、野菜などが用意され、

こちらでも大好評でした。



「毎年これが楽しみ」
とビンゴに興じる参
加者です！



中

丁自治会

齋藤 三男 通信員



中丁合同でバス遠足へ

10月22日、中丁自治会・中丁仲

よし会合同で、バス遠足に11

名で出掛けました。社会福祉協議会に

バスを依頼して、あづま総合運動公園

のバラ園を散策してきました。その

後、茂庭の里へ行きました。

現在は街中でも、クマ出没情報が毎

日のように報道されているので、単独

行動は控え複数での行動に徹しまし

た。茂庭の里に到着寸前、およそ20匹

のサル群れに遭遇しました。親子ザ

ルの群れのように、道路の両サイドに

居座りバスが近づいても全く逃げる

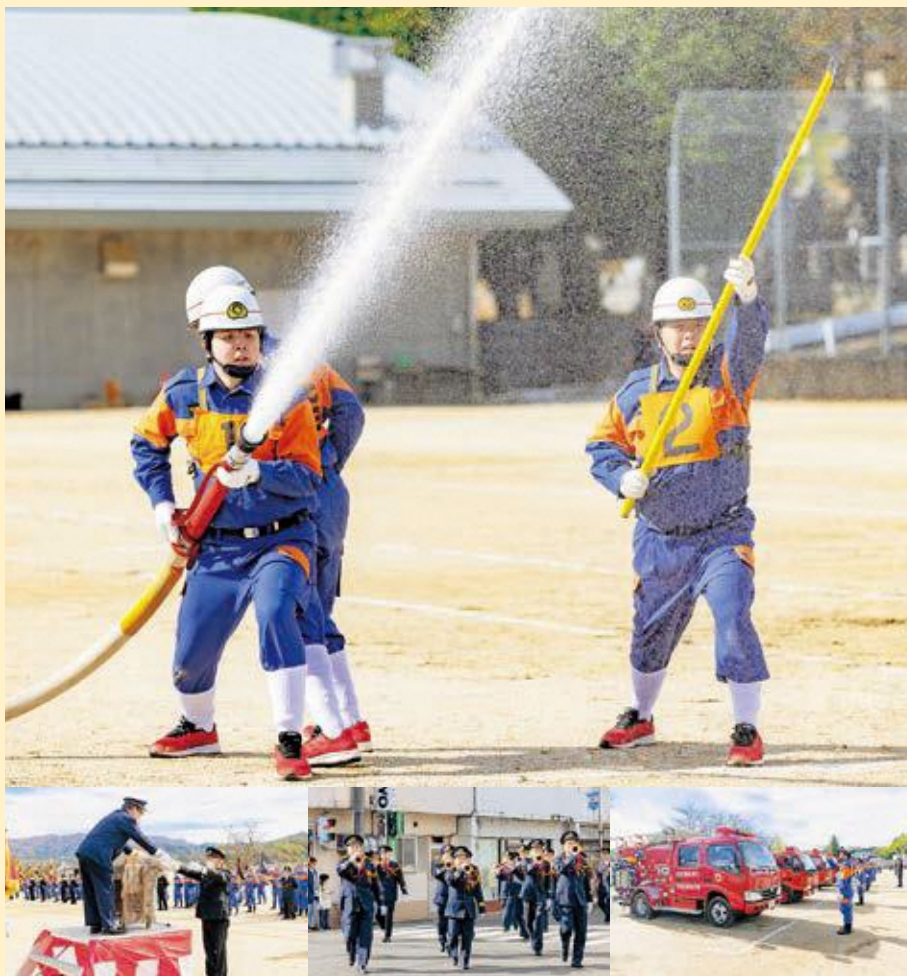
様子がない状況に驚きました。合同開

催により、親睦も更に深まりました。



右：社会福祉協議会
のバスで安心・安全
に目的地へ！
下：秋を満喫中です！





防火防災の誓い胸に 士気高い動き披露

令和7年川俣町消防団秋季検閲

11月2日、防火パレードおよび川俣町消防団秋季検閲が行われました。検閲は消防団員の規律維持や訓練成果について、団員の士気の向上を図ることを目的に実施されており、通常点検や車両点検のほか、第5分団による小型ポンプ操法訓練が披露されました。防火パレードと検閲ともに消防団員約300名が参加し、沿道やグラウンドには多くの人が詰めかけました。



△統率の取れた行進は見応えががありますね！

▽私たちも元気がもらえますね！



全国大会で力強く活躍

全国大会出場報告および激励金交付式

10月20日、川俣シルクスターズ所属の寺島幸三さん（羽田）による第25回全日本選抜還暦軟式野球大会出場選手激励金交付式並びに福島壮年ソフトボールクラブ所属の嶋原勝則さん（山木屋）による日本マスターズ全国大会ソフトボール大会競技出場報告および激励金交付式が行われました。日本マスターズへは佐藤政幸さん（山木屋）、星裕樹さん（飯坂）も出場しました。

▽とても貴重な体験になりました！



笑顔の花咲く話芸の世界

東西落語の競演「学校寄席」開催

11月11日、中央公民館ホールで中学生を対象にした芸術鑑賞教室「学校寄席」が開催され、落語家の春風亭昇吉さん、林家楽三郎さん、柳亭小痴楽さん、笑福亭呂好さん、足立奈保さんが出演しました。第1部では落語体験が行われ、そばを食べるしぐさや三味線にあわせて太鼓を叩く体験をしました。会場では笑いが絶えることなく響き渡っていました。



秋雨の降る中で 川俣の風景を満喫

第38回ふくしま緑の百景歩こう会

10月26日、「第38回ふくしま緑の百景歩こう会」が開催され、6キロと11キロのコースに分かれて約300人が町内を巡りました。コース上のチェックポイントでは、参加者へ川俣シャモのスープや和菓子など町内の名産品が提供されました。また、ふくしま緑の百景に指定されている楯和気神社では本殿が開放され、参加者は熱心に見学していました。



△チェックポイントには長打の列ができました



▽4班に分かれて炊き出しを行いました！



災害を想定し炊き出し体験

小島地区と川俣高校による炊き出し体験

10月28日、小島公民館で小島自治会の企画運営による川俣高校全生徒と小島地区住民の炊き出し体験会が開催されました。今年は地図を使って、地域で大きな災害が発生した際の対応を参加者全員で話し合い検討する「災害図上訓練」を行った後、食材のカットや味付けなどを行い約100人分のカレーや豚汁などを作りました。

▽ユーモアたっぷりの講演に会場からは終始笑い声も！



好奇心が学び続ける力に

文化団体連絡協議会創立50周年記念講演会

11月8日、中央公民館ホールで川俣町文化団体連絡協議会創立50周年記念式典が開催されました。式典後には、講師にジャーナリストの池上彰氏を迎え、「学び続けるために」をテーマにした特別講演会が行われました。講演では、最新の世界情勢や日本の抱える課題など身近な事例を交えながら約1時間にわたり語り、約600人が熱心に耳を傾けていました。



かわまたハーベスト



農業をもっと知って
農産物を食べる喜びを
農家をもっと身近に

11

月2日、旧飯坂小学
校でかわまたハーベ
ストが開催され、県

内外から4000人を超える来
場者で賑わいを見せました。2
年前、地産地消や食育、生産者
である農家と消費者の交流を目
的として初開催された同イベン
トは年々その規模を拡大してお
り、地元農家など出店者にも
ファンが根付いている様子でし
た。10時の会場オープンと同時
に並んでいた来場者がなだれ込
み、午前中には売り切れとなる
出店者もいました。

会場内では、食育や農業との
触れ合いを目的としたワーク
シヨップも開催されており、今
年は木桶仕込みのもろみ絞りと
さつま芋収穫体験、キムチ作り
体験、川俣シャモの出前授業な
どが開催され、普段体験するこ
とのできない貴重な機会とあつ
てか老若男女問わず多くの人が
参加していました。



山あいのまちの収穫祭



【イベント写真の説明】

①	②	⑩	⑪	⑫
③	④	⑤	⑬	⑭
⑥	⑦	⑧	⑨	⑮
				⑯
				⑰
				⑱
				⑲
				⑳
				㉑

①じゃがいもの詰め放題に挑戦 ②出店者も全力でイベントを楽しみます ③キムチづくり体験 ④木桶で仕込んだもろみを絞る中 ⑤出店者と小さな来場者の交流を発見 ⑥初めて食べるパインミーはどんな味？ ⑦リサイクルの米袋で作ったエコバック ⑧ワークショップの受付中 ⑨生産者の顔が見えるイベントです ⑩野菜で作るブーケのワークショップ ⑪川俣町合併 70 周年記念メニューのおむすび ⑫大きなさつま芋も採れたかな ⑬素敵な空間に会話も弾みます ⑭川俣シャモ美味しいね ⑮多目的ホールでは野菜・花・果物を販売 ⑯わら細工で作った動物たち ⑰淹れたてのコーヒーが楽しみ ⑱家族連れもたくさん来場しました ⑲ 2 年連続の参加です ⑳草刈り機の乗り心地は怎么样かな ㉑山木屋産小麦を使用したアップルパイ



ぼかぼかや

たにむらのりあき / 著

ここは、せいろのサウナ「ぼかぼかや」。食べものたちに人気のサウナです。みんなの身近なところにあるかもしれない「ぼかぼかや」で、食べものたちが、おいしく“ととのう”お話しを、どうぞお楽しみください。

神様ショッピング

角田 光代 / 著

幸せになりたい。ゆるして欲しい。寿命を延ばして。縁が切れますように。あなたの願いは？どこへ行けば、私の願いは叶うのだろう。誰もが何かにすがりたい今の時代に、私のための神さまを求める8人を描く短篇集。

八雲の妻 小泉セツの生涯

長谷川 洋二 / 著

島根・松江でラフカディオ・ハーン（小泉八雲）と出会い、「耳なし芳一」「雪女」などから成る『怪談』などの再話文学を支えた妻・小泉セツ。ハーンを支えた彼女の生涯を描いた評伝。

今月のオススメ



を紹介します

Books



中央公民館の図書室からオススメの本をご紹介します。

問 中央公民館図書室 (Tel 565-2434 内線 2121)

川俣分庁舎だより



年末年始の事件事故防止

12月10日(水)から1月7日(水)まで

年末年始は、人の動きが活発になり犯罪発生が増加が懸念されます。

また、飲酒運転等の悪質交通違反による交通事故の発生も懸念されるところです。

事件や事故の被害に遭わないように、事故を起こさないように注意してください。

★福島警察署川俣分庁舎 Tel 566-3121 ★

ダニエル先生の

UKIUKI
DAYBOOK
UKIUKI
ウキウキ
ダイブブック
Vol.27

川俣町の皆さんにはおなじみ「コスキン・エン・ハポン」を今年も見に行きました。私はいつも会場前の屋台を楽しみにしています。特に料理の屋台が楽しみです。いくら食べても大丈夫なように胃袋の準備をして、初日から会場入りしました。私を待ち受ける素晴らしい屋台の料理を味わう前に、ホールでいくつかのパフォーマンスを観ました。そして、美しいアルゼンチン文化にすっかり魅了されました。私が受け持っている生徒たちがステージ上で美しいダンスを踊っているのを見て、とても感動しました。彼らは多くの観客の前で勇敢にパフォーマンスをし、完璧なダンスを披露しました。数時間演奏を見ていたら、おなかのぺこぺこになって



令和4年3月に閉校した旧飯坂小学校の

物品等の販売会を開催します

旧学校施設の物品等の 販売会開催

事前申込
不要

持参物

エコバッグなど、購入品を持ち帰るための袋

対象者

購入品をその場でお持ち帰りいただける方

12.13 旧飯坂小学校
9:00~15:00

お問い合わせ先 公有財産係 (内線 1202) 詳しくはこちら



きたので、満を持して屋台の料理を食べに行きました。最初の屋台では、数種類のエンパナーダを買いました。例えば、チキン、ビーフ、チョリソーなどです。中には抹茶味もありました！ちなみに、エンパナーダとはアルゼンチンでよく食べられていて、サクサクなパンにいろいろな具材が入っている料理です。他の屋台では、ブリトーや唐揚げ、チョリソー、そしてインカコーラを買ってお昼に食べました。どれも美味しかったので、3日間、朝昼晩に行きました。週末までに食べたチョリソーは合計15本にもなりました。暴飲暴食をしてしまったので、その週に健康診断がなくて本当によかったと思っています。



Smile of This Month



今月のスマイル

大好きな我が子の笑顔を、広報かわまたに掲載しませんか？
掲載を希望される方は、総務課へ電話（内線 1105）、またはメール
（soumu@town.kawamata.lg.jp）で問い合わせください。



あかり
佐藤 灯 ちゃん（羽田・2歳）

「まわりを明るくしてくれる人に育ってほしい」という
思いを込めて名前をつけた、灯ちゃん。名前のとおり、い
つも面白いことをして、皆を笑顔にしてくれます。最近は、
何でも自分でやる！と挑戦中。バスや乗り物が大好きで、
見つけると大きな声で教えてくれます。これからもすくす
く元気に育ってね… パパ、ママより♡



しょうり
佐藤 勝莉 くん（羽田・2歳）

10月に弟が生まれて優しく頭をなでなでしてくれるお
兄ちゃんに！日々成長している姿がとてもステキ！ニコッ
と笑う姿に毎日癒されてます。最近はチーズといいながら
写真を撮るのにはまり中。遊ぶの大好き、食べるの大好き、
車とパンがお気に入り。これからもたくさん遊んで、たく
さん食べて、すくすく成長してね！…ママより♡



11/8

音楽選択者による
ステージ発表
オープニングアクトと
して各学年の音楽選択
者で和太鼓や箏・三味
線、そしてケーナを演
奏しました。

令和の昭和歌謡少女
梅谷心愛さんも登場

＼3年に1度の公開文化祭／

かえで祭

みんなの個性が、今、輝くときっ！

11/8

有志バンドによる
ステージ発表
生徒と先生で結成さ
れた「有志バンド
2025」の9人が全3
曲を披露し、会場を
盛り上げました。



11月8日と9日の2日間にわたり川俣
高校でかえで祭が開催され、3年ぶりに一
般公開された校舎には、地域住民や保護者
など前回の約3倍となる900人を超える
来場者が訪れました。



11/8.9

学年別に開催
クラス企画
1年生は「メイドか
ふえ」、2年生は「お
化け屋敷」、3年生は「緑
日」と「コンセプトカ
フェ」を実施しました。

11/8

部活動体験企画
スマートフェンシング



11/9

棚倉町通信体験も開催
eスポーツ体験コーナー

11/8.9

町内のモノづくり企業が集結
川俣モノづくり体験



これまで回収協力店のみで回収していたリチウムイオン電池等について、発火による事故防止と一層のリサイクル推進のため、12月から町でも回収を行います。

回収場所 町民税務課生活環境係 3番窓口

対象となるもの（単体のもの）

- リチウムイオン電池 ※リサイクルマークがあるものが対象
- ニッケル水素電池 です。マークがないものは回収できない
- ニカド電池 ため販売店等へ問い合わせてください。

小型充電式電池の出し方

① → ②

端子部分に
絶縁テープを貼り、
端子をふさぐ。

生活環境係窓口に
手渡しで
提出する。

——— 皆さんへのお願い ———

役場、とんやの郷、ダイユーエイトに設置している小型家電回収BOXには発火する恐れがありますので入れないでください。

役立つ川俣町の子育て最新情報！

日 日時 場 場所 対 対象者 定 定員 申 申込方法 ス スタッフ

子育て情報navi



川俣町の子育て情報はかわまた
元気っ子アプリ「母子モ」から▷



問 子育て支援課 子育て支援係（内線 2302）

01 親子で気軽に立ち寄れてホッと一息つける場所 子育てほっとステーション

子ども同士で楽しく遊んだり、保護者がお互いに育児について話し合ったりする「子育てほっとステーション」を開催しています。子育ての悩みごとなど育児についてのご相談は、いつでも子育てアドバイザーや子育て相談員に気軽に相談してください。

12月の予定

日 水・木・金曜日 午前9時～午後2時

場 川俣町保健センター

12月のイベント

「手遊び・わらべ歌」

日 12月26日(金) 午前10時20分～11時20分

場 川俣町保健センター 多目的ホール

※参加無料。事前の申し込みは、必要ありません。

お気軽においでください。

※12月26日が、年内最終日となります。

02 かわまた認定こども園内に併設！ 子育て支援センター（☎572-6133）

12月の親子教室 毎月1回、テーマを変えて「親子教室」を開催

「クリスマス会」

日 12月19日(金) 午前10時00分～11時00分

対 乳幼児とその保護者

場 かわまた認定こども園内「子育て支援センター」

※要予約。12/5（金）までにセンターに直接または電話で申し込みが必要。

03 助産師や保健師も参加 子育ておしゃべり会

日 12月25日(木) 午前10時00分～11時00分

対 妊婦、0～2歳の子を持つ保護者

場 川俣町保健センター 和室

12月23日(火)までに、お電話またはかわまた元気っ子アプリ「母子モ」から申し込んでください。

04 今月の子育て支援事業はこちら！ 12月のちびっこカレンダー

問 保健福祉課 健康増進係（内線 2201）

事業名	日 曜	時間	対象	内容
離乳食教室【要予約】	9 (火)	午後1時15分～1時30分	令和7年6月10日～8月18日生まれ	身長体重測定・離乳食の進め方、試食
2歳6か月児歯科健診	12 (金)	時間を指定して通知いたします	令和5年1月～3月生まれ	問診・身長体重測定・歯科診察・保健指導・栄養指導・歯みがき指導・知育絵本の紹介
すくすく育児相談【要予約】	17 (水)	午前9時～11時	0歳から6歳児（就学前）	身長体重測定をします（母子健康手帳・バスタオル・おむつ等を持参ください）

アルコールの呑みすぎに注意！

楽しいお酒も、ほどほどが大切。肝臓は毎日がんばっています。たまには休肝日、つくってみませんか？

お酒を飲む際の注意点

01 おつまみにも気を配る

お酒は高エネルギーのことが多いので、おつまみは脂質、食塩が控えめのものを選んでエネルギーをとりすぎないようにしましょう。

PICK UP! オススメのおつまみ

- 良質のたんぱく質（枝豆、大豆食品、カッテージチーズなど）
- 低脂肪・低エネルギーのもの（海藻サラダなど）
- ビタミン B1・B2（豚肉、レバー、卵、うなぎ、イワシなど）
- ビタミン・ミネラル（野菜スティックや酢の物など）

02 お酒と同じ量の水を飲む

アルコールを飲むとからだは脱水が進みます。脱水は心臓病や脳卒中などを招きます。飲酒時に同じ量の水を飲むと脱水だけでなく、二日酔いも防げます。



今月の執筆担当は
済生会川俣病院
管理栄養士

渡邊 恵 さん

1日のアルコール摂取適量

男性 **40g** 女性 **20g**

※主な酒類の換算の目安（20g分）

ビール 中瓶 1本 (500ml) 	日本酒 1合 (180ml) 	ウイスキー ダブル (60ml)
ワイン 2杯 (200ml) 	チューハイ 1缶 (350ml) 	焼酎 0.5合 (100ml)

基本情報 済生会川俣病院

電話番号	024-566-2323
診療科目	内科・循環器科・リウマチ科・外科・ 整形外科・眼科・皮膚科・泌尿器科
休日	第1・3土曜日、日曜、祝日、年末年始

毎月17日は
減塩の日

減塩ワンポイント

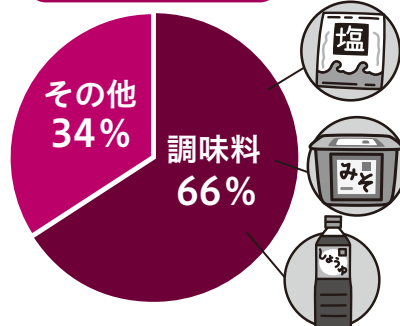
工夫をしよう！
調味料の使い方



調味料からの塩分摂取に要注意

せっかく減塩を意識した料理を作っても、食べるときに醤油などの調味料をかけてしまえば濃い味付けになってしまいます。塩分の摂取源の約7割は調味料からです。そのため、食卓の上に醤油などの調味料は置かない、難しい場合は減塩醤油などに置き換えるようにしましょう。

食塩摂取源の割合



羽山の森美術館

12月27日(土)～令和8年1月5日(月)は休館

TEL 566-3367

午前10時～午後4時
月曜休館（祝日の場合は翌日）



公式Instagramで
展示情報随時更新中！
ぜひご覧ください！！

文化団体 50 周年展

川俣町文化団体連絡協議会
50年のあゆみを展示します。

12.14 (日) まで

こども美術展

町内の園児・児童生徒の作品展です。
ぜひご覧ください。

12.20 (土) から **2.1** (日) まで

12.27 土 1.4 日

12 2025 december ▶▶▶▶▶▶▶ **1** 2026 january

※2・3日は町内の方のみ受付

※休業期間の前後は混み合いますので、お早めにお申し込みください。

ホストファミリー募集

ご自宅の空いているお部屋を「ホームステイ先」として受け入れていただけるホストファミリーを募集しています。川俣高校や川俣町に魅力を感じ、川俣高校に入学したいと考えている生徒やその保護者に対し、安心して高校生活を送ることができるよう町内のご家庭のご協力をお願いいたします。

ホームステイの受入れまで

ホストファミリーの
募集・登録



お問い合わせ先まで
お気軽にご連絡ください

ホストファミリーを
保護者へ紹介



ホストファミリーと
希望する生徒・保護者の面談

入学試験に合格後
ホストファミリーと契約



ホストファミリーと希望する
生徒の保護者間で契約

≡ 受入人数

1 人または 2 人

≡ 期間

原則 3 年間（在学期間中）

≡ 部屋等

個室の提供、共用部分（トイレ・浴室・洗濯機など）の利用

≡ 食事

平日休日共に原則 2 食（朝夕）

≡ その他

徒歩などにより、川俣高校への通学が可能な町内にお住まいの方

※ホームステイ費用としては、月額 8 万円程度を予定しています。

ホストファミリー受入促進のための 経費費用を補助します

補助対象経費

10,000 円以上

補助上限

300,000 円



ホストファミリーを利用する川俣高校の生徒の受入環境整備に要する経費（需用費・修繕費・改修費・備品購入費）に対し、上記のとおり補助金を交付します。

※詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 川俣町教育委員会 学校教育課（内線 4104）

川俣町電子図書館 サービスを開始します

ご自身のパソコンやタブレット、スマートフォン等で約12,000冊の蔵書から電子書籍をご自宅等で気軽に読むことができるサービスです。

●運用開始日 12月1日(月)

●利用条件

①川俣に在勤・在住している

②図書室利用者カードを取得している

●サービス内容

1人3冊まで同時に貸出可能

貸出期間は2週間

●ご利用開始手順

川俣町ホームページ
にご利用開始までの
手順が掲載されてい
ますので、ご確認く
ださい。



男性限定ナイスミドル 体操教室

●日時 12月23日(火)

午前10時～11時30分

●場所 保健センター

●持参する物 水分補給用の水

●講師 八子メディカルフィット
ネスクラブ 健康運動指導士

※次回は、1月21日(水)の予定です。

さわやか体操教室(予約制)

●日時 12月19日(金)

午前10時～11時30分

●場所 保健センター

●持参する物 水分補給用の水

●講師 快フィットネス研究所 健
康運動実践指導者 安田涼子先生

※次回は、1月19日(月)の予定です。

がん検診(施設検診) を実施しています

12月末まで、大腸、肺、乳がんの施設検診を実施しています。対象の方には通知をしておりますので、実施医療機関等ご確認の上お早めに受診をお願いします。

脳検診の費用の一部を 補助します

今年度60、65、70歳になる方を対象に、脳検診(頭部MRI及びMRA検査)費用の一部助成をしています。

対象の方へは6月に案内を郵送しておりますので、是非この機会に受診しましょう。検査期間は令和8年3月31日(火)までです。



保健・福祉

健康増進係 内線 2202

和気あいあい会(予約制)

●日時 12月4日(木)

午前10時～11時30分

●場所 保健センター

●講師 健康運動指導士

吉井雅彦先生

※次回は、1月15日(木)の予定です。

予防接種はお済みですか

今年度、2種混合(小学6年生相当)、麻しん風しん(MR)2期(今年度6歳になる方)の対象のお子さんと、まだ接種していない方は冬休みを利用して接種してください。

また、その他の予防接種についても未接種のものがなかうか、母子健康手帳を見て確認しましょう。

胃がんリスク検診はお 済みですか

今年度40歳の方を対象に町内5か所の医療機関で12月末日(医療機関の開院日)まで実施しています。胃がんリスク検診の検査方法は血液検査です。

対象の方へは案内通知を郵送しておりますので、まだ受けていない方はぜひこの機会に受診しましょう。

楽しく、美味しい時間を過ごしてみませんか？

おとな講座

～糖質と脂質をおいしくコントロール～

からだにやさしい料理教室

第1回
2025 12.20(土)
9:30～13:00

申込締切 12.18(木)

第2回
2026 1.17(土)
9:30～13:00

申込締切 1.15(木)

参加費 500円

会場 川俣町保健センター

対象者 町内在住または
在勤の方

持ち物 エプロン

健康的な料理を作ります

糖質と脂質のバランスがよい

今回は家庭で手軽に作れる

定員
12名



申込方法

右記申込フォームよりお申し込みください。





暮らし

あなたの働きたいを応援する 「就職相談会」In 川俣町

担 まちづくり推進係（内線 2405）

「自分に合った仕事が見つからない」「面接が苦手」「履歴書の書き方がわからない」などお気軽にご相談ください。

1人あたり20～30分程度の個別相談で対応します。



●日時 12月8日(月) 午前9時15分～11時45分（予約不要）

●会場 中央公民館1階 第1展示研修室

●対象者 年齢が15歳～49歳でお仕事をしていない方やそのご家族の方

●参加費 無料

●主催 福島県北・相双地域若者サポートステーション

高病原性鳥インフルエンザの発生予防にご協力を

担 農業振興係（内線 1503）

鳥インフルエンザは渡り鳥によって国内に持ち込まれ、野鳥を含む野生動物や人によって養鶏場に運ばれると考えられています。発生予防のため、以下の点にご注意ください。

●水田や池、川での白鳥・カモ類への餌やりは自粛してください。

●野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。

●同じ場所で複数の野鳥が死んでいるのを発見した時は、速やかに農林振興課へご連絡ください。

●死亡した野鳥を片付ける際には素手で触らず、使い捨て手袋等を使用してください。



中央公民館

Tel 565-2434

中央公民館 12月の休館日・閉館時間の変更

12月20日(土)は、定期清掃のため、午後5時まで休館します。なお、図書室は終日休室です。

年末年始は12月27日(土)～令和8年1月4日(日)まで休館します。なお、12月26日(金)は午後5時30分で閉館します。図書室は午後5時までとなります。

「はぴ福なび」出張登録会（説明会）のお知らせ

スマホで婚活のお相手を紹介する「はぴ福なび」に興味のある方は、ぜひ川俣町で開催される登録会にお越しください。現在女性限定登録料無料キャンペーン及び紹介状用写真無料撮影サービス実施中です！



●日時 1月18日(日) 午前9時30分～午後4時（受付午後3時30分まで）

●開催場所 中央公民館1階 第1展示研修室

●登録料 10,000円(2年間有効)

●持ち物 写真付きの身分証

●申込方法 上記申込フォームよりお申し込みください。

※予約優先

●問い合わせ先 ふくしま結婚・子育て応援センター（Tel 024-544-0070）まで

町指定文化財の調査を行います

宮前の春日神社拝殿の測量調査を、郡山女子大学長田城治研究室の皆さんが下記の日程で行います。見学は自由です。測量調査にご理解とご協力ください。

●日時 12月4日(木)から6日(土) 午前9時～午後5時まで

※4日のみ午前10時から

おはなしのへや～冬のおはなし会スペシャル！～

●日時 12月21日(日) 午前10時30分～

●場所 中央公民館2階 和室

●対象者 幼児（保護者同伴）

●内容 絵本の読み聞かせ、人形劇等

だれでも“わかる！” スマホ教室

リピーター続出のドコモショップ福島西店講師による無料のスマホ教室です。

●日程

【中級】1月16日(金)、1月23日(金)

【上級】1月30日(金)、2月6日(金)

【LINE教室】2月10日(火)、2月20日(金)、2月27日(金)

●時間 午後1時30分～3時00分

●場所 中央公民館3階 第1研修室

●募集人数 各回10名

●参加費 無料

※参加費は無料ですが、dポイントカードによる受講者登録が必要です。運転免許証またはマイナンバーカードをお持ちください

※各回1週間前までにお申し込みください。

20歳のつどい参加者を募集します

令和8年川俣町20歳のつどいを開催します。川俣町に住所のある方は申込不要です。町外在住で出席を希望する方は、事前に申込が必要です。

●式典日時 令和8年1月11日(日) 午前11時（予定）

●場所 中央公民館 ホール

●対象者 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方

●申込方法

中央公民館へ電話または下記申込フォームよりお申し込みください。



水道メーターの検針にご協力ください

担 水道室（内線 1604）

川俣町では、毎月上旬に検針員がお伺いし、水道メーターの検針を行っています。検針員が円滑な検針を行えるように下記の点についてお気を付けください。

- メーターボックス付近や通路の草刈り、植木の剪定を行ってください。
- メーターボックスの上に物を置かないでください。
- メーターボックスの上に車などを駐車しないでください。
- メーターボックス内に泥水や土砂がたまらないように定期的に清掃を行ってください。

水道メーターは、使用された水の量を正確に記録し、水道料金を計算するために大切や役割を果たしています。いつも正しい検針ができるようにご協力をお願いします。

灯油の取扱いに注意！

問 生活環境係（内線 1307）

冬をむかえ、暖房器具の使用頻度が高まります。火災や油流出事故を起こさぬよう、灯油の取扱いには十分注意しましょう。

- ホームタンクや配管等に異常はないか、点検する。
 - 暖房器具の近くで引火性のあるもの（ヘアスプレー等）を使用しない。
 - 給油は火が消えてから行い、給油中はその場を離れない。
 - 使用後はバルブやコックなどを完全に閉める。
 - 油が流れていることに気付いたら、直ちに布などで回収し、河川へ流出させない。
- ※敷地外に流出させてしまった場合、または油が流れているのを発見した場合は、速やかに生活環境係、または消防署（南分署：024-566-2145）に通報してください。

12月の就職相談会

担 まちづくり推進係（内線 2451）

- 日時 12月23日（火）
午後1時～4時

●場所 川俣町役場1階 相談室1
●対象者 川俣町内に居住する方、原発事故の影響で川俣町内に避難されている方

●その他 要予約（024-925-0811）相談費用無料。また、雇用保険受給者には利用証明書を発行します。

求職者支援訓練のご案内

担 まちづくり推進係（内線 2451）

ハローワーク福島では再就職へのステップとして職業訓練によるスキルアップの提案、就職支援を行っています。

再就職を目指す方、休業中の方など、それぞれ利用しやすいコース・給付金制度があります。

町営住宅入居者募集

担 管理係（内線 1603）

- 募集期間 12月1日（月）～12月15日（月）
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分（閉庁日を除く）

▼対象住宅	▼戸数
① 飯坂団地（飯坂字北古堂道内）	2戸
② 小綱木団地（小綱木字反田）	4戸
③ 壁沢団地1号棟（字壁沢）	15戸（1・3～5階）
④ 壁沢住宅2号棟（字壁沢）	3戸（1・2階）
⑤ ふもとがわ団地1号棟（大字鶴沢字笛田）	11戸（2～5階）
⑥ ふもとがわ団地2号棟（大字鶴沢字笛田）	10戸（2～5階）
⑦ 賤ノ田団地（字賤ノ田）	11戸（2～5階）

※壁沢住宅2号棟については、UIターン者等の入居要件緩和措置があります。詳しくは係までご相談ください。

●間取り・設備 各団地で若干異なりますので、問い合わせください。

●入居条件

- ①現に住宅に困窮している方。
- ②税、その他の使用料等の未納がないこと。
- ③現に同居し、又は同居しようとする親族があること。ただし、婚姻の予約者等も含む。
- ④単身入居の資格が認められる者は満60歳以上。（60歳未満の場合は別途条件が必要となりますので、問い合わせください。）
- ⑤収入基準は、所得月額158,000円以下であること（収入のある方全員）です。ただし、裁量世帯（入居者が障害者等）の場合は214,000円以下となります。
- ⑥入居決定時に、1名の連帯保証人に引受承諾が得られること。
- ⑦入居者が暴力団員でないこと。

●家賃 入居者の所得や団地ごとに異なります（別途、共益費等がかかります）。

●駐車場 原則1戸に1台（家賃とは別に使用料有り。一部の住宅は駐車場無し）



暮らし

国民健康保険医療費のお知らせ

担 国保年金係（内線 1406）

医療費のお知らせは国民健康保険に加入されている被保険者の世帯主様あてに送付します。

昨年度から 1 月～ 10 月分をまとめて翌年 1 月中に発送することとなりました。11 月～ 12 月分は 3 月中旬に送付予定です。

医療費通知は確定申告の際の「医療費控除」に使用できますが、11 月～ 12 月診療分については、確定申告期間に併せての送付ができませんので、医療費の領収書をご使用ください。

健康診査の受診は 12 月末までです

担 国保年金係（内線 1405）

今年度最後の機会になりますので、お早めに受診してください。

●**対象者** 今年度満 19 歳以上の国民健康保険に加入している方、後期高齢者医療保険に加入している方

●**申込方法** 対象となる方は直接、健診実施医療機関に予約してください。受診当日は、資格確認ができる証明書（資格確認書等）・検診シール（黄色）・採尿した容器（医療機関によっては、検診当日に医療機関で採尿する場合もあります）をご持参ください。※健診自体は無料で受診できますが、各種がん検診は自己負担金がかかります。詳しくは「住民けんしんハンドブック」をご確認ください。

●**期限** 令和 7 年 12 月末日まで

●**受診機関**

- ① 済生会川俣病院（Tel 566-2323）
 - ② 済生会春日診療所（Tel 566-2707）
 - ③ 鈴木内科医院（Tel 565-2688）
 - ④ 十二社内科外科（Tel 597-8907）
- ※年度内に健診は 1 度しか受診できません（人間ドックも含みます）。

高齢者のおむつ代にかかる医療費控除

担 地域福祉係（内線 1403）

次のいずれかの証明書とおむつ代を明記した医療費控除の明細書を一緒に確定申告の際に添付することで、医療費控除の対象になります。

①「おむつに係る費用の医療費控除の申告に関する証明書」
要介護認定に係る主治医意見書により、6 か月以上、寝たきり度や尿失禁（尿力テール使用も含む）について確認ができ、要介護認定期間等の基準を満たすと認められたときに町が交付する証明書。
申請が必要となりますので詳しくは、標記担当まで問い合わせてください。

②「おむつ使用証明書」
上記要件を満たさない方で、傷病等のためにおおむね 6 か月以上寝たきり及び尿失禁等により、医師の治療のもとにおむつを使う必要があると認められたとき、医師が発行する証明書。かかりつけ医にご相談ください。

かわまたオレンジカフェ開催のお知らせ

担 地域福祉係（内線 1402）

今回は、「私の日本地図」をテーマに冒険家の佐藤英一氏が宗谷岬から与那国島まで歩いた体験談を聞かせていただき、歩くことの大切さや体力維持など健康づくりについて考えてみたいと思います。また、みなさんの健康の秘訣についての情報交換もしたいと思います。多くの方の参加をお待ちしています。

●**日時** 12 月 25 日（木）午前 10 時～正午

●**場所** まちなかサロンはなさんしょ（ファンズ川俣店 2 階）

●**参加費** 50 円（コーヒーまたはお茶）

●**申込先** 川俣町地域包括支援センター（Tel 538-2600）

要介護認定高齢者の「障害者控除」

担 地域福祉係（内線 1403）

所得税法上の「障害者控除」は、障害者手帳をお持ちの方のほか、介護保険の要介護認定を受けている 65 歳以上の方で、町が、障害者に準じる要件を満たすと認めた方であれば受けることができます。

令和 7 年度道路除雪の実施のお知らせ

担 管理係（内線 1603）

降雪時におけるスムーズな道路交通の確保のためには、住民の皆様のご協力が不可欠です。道路除雪に対し、住民の皆様のご理解をお願いします。

なお、通行の支障となっている竹、樹木について、町が緊急避難的に伐採を行うことがありますので、ご了承願います。

●**対象路線** 町道の一部（①幹線道路（1 級・2 級町道）及び路線バス・スクールバス路線、②その他の町道の順で実施します。）

●**実施基準** 積雪量 15.0cm 以上

●**町からのお願い**

①除雪には注意を払っておりますが、スムーズな除雪実施のため、除雪車通過後の玄関前、木戸道入口等の除雪は、各家庭でお願いします。

②道路への雪出し、側溝への雪捨ては通行の妨げとなるとともに、側溝がつまってあふれるなど、事故等の原因となります。

個人として責任を問われることがありますので、絶対に行わないでください。

③着雪により、竹、樹木の枝などが障害になると、除雪作業の支障や事故等の原因となります。

所有者が責任を問われる場合がありますので、適切な管理をお願いします。



「家屋の除去届」、「家屋の所有者変更届」の提出を

担 税務係（内線 1302）

住宅・物置・工場・倉庫等の建物を取り壊した場合には、「家屋の除去届」を提出してください。（登記されている建物で、取り壊した年の12月末日までに滅失の登記が完了する場合は「家屋の除去届」の提出は不要です）。届出がない場合、家屋課税台帳から抹消されず、翌年度以降も固定資産税が課税されます。

また、登記されていない建物で、所有者の変更（相続・売買・贈与等）があった場合には、「家屋の所有者変更届」を提出してください。届出がない場合、翌年度以降も変更前の所有者に固定資産税が課税されます。

税務係（役場1階3番窓口）に所定の届出用紙がありますので、12月26日（金）までに提出をお願いします。

みんなで守ろう三ない運動

担 総務係（内線 1102）

政治家が選挙区内の方にお金やモノを贈ることは禁止されており、有権者が求めても受け取っていません。

政治家がお歳暮やお年賀などを贈ることも禁止の対象となります。

政治家が選挙区内の方に答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状を出すことも禁止されています。

会計年度任用職員募集

担 税務係（内線 1302）

●募集期間 12月1日（月）～15日（月）

●受付場所 町民税務課税務係（川俣町役場1階 3番窓口）

●任用期間及び募集人数

1月13日（火）～3月18日（水）：1名

2月12日（水）～3月18日（水）：1名

●勤務時間 午前8時30分～午後5時15分（土日祝日を除いた平日）

●業務内容 申告相談受付業務、パソコン入力業務等

●選考方法 1次選考（書類選考）後、2次選考（面接選考）を行います。詳細は、担当までお問い合わせいただくか、町ホームページをご確認ください。



学校給食センター給食用物資納入業者登録申請

担 学校給食センター（538-2681）

令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間、福島市・川俣町学校給食センターへの給食用物資を納入する業者の登録申請を受け付けます。

●受付期間 1月13日（火）～2月10日（火）

●申請方法及び登録資格 福島市・川俣町学校給食センターにお問い合わせいただくか、川俣町ホームページをご覧ください。



令和8年度奨学生候補者を追加募集

担 学校教育係（内線 2003）

●募集期間 12月26日（金）まで

●募集人員 ①高等学校・高等専門学校（1～3年）②短期大学・高等専門学校（4年以上）・専修学校（専門課程）③大学 計10名程度

●貸与月額 ①高等学校・高等専門学校（1～3年）…月額35,000円以内 ②短期大学・高等専門学校（4年以上）・専修学校（専門課程）…月額60,000円以内 ③大学…月額64,000円以内

●返済 無利子で、卒業の6か月後から月割、または年割により10年以内に返済

●提出書類 ①奨学生願書②現在に在学している学校長の奨学生推薦調書③所得証明書（所得を有する家族全員の「令和7年度所得課税証明書」）④家族全員の住民票
なお、申請書類等については、高等学校・高等専門学校進学希望者は、中学校に申し出て交付を受けてください。

短期大学・大学進学希望者は、教育委員会学校教育課に申し出て交付を受けてください。

また、本町では優秀な人材の定住や町内企業等に就業することによる活性化を目的として、川俣町奨学資金の返還免除支援を行っています。詳しくは町ホームページをご確認ください。



12月のスポーツ教室のご案内

お問い合わせ先 川俣町体育館 Tel 024-565-3931

NPO 法人かわまたスポーツクラブに委託して次のスポーツ教室を開催します。参加には事前申し込みが必要になります。

教室名	日時	場所	対象者
トレーニング教室	12月6日（土） 午前10時～、17日（水） 午後7時～	町体育館	川俣町在住・在勤高校生以上 ※高校生の受講は保護者同伴
芸能伝承 盆踊り教室	12月16日（火） 午後7時～		
スポーツウエルネス吹矢	12月1日（月）、8日（月）、15日（月）、22日（月） 午前10時～		
ランナーズクラブ	12月6日（土）、20日（土） 午前9時30分～		
老若男女でボッチャ	12月4日（水）、18日（水） 午後1時～		
ヨガ教室	12月15日（月） 午後1時30分～		
ニュースポーツ教室	12月5日（金）、19日（金） 午前10時～		
楽々健康体操教室	12月12日（金） 午後1時30分～		
			町内在住・在勤者の どなたでも参加可



行政

新春交歓会を開催します

担 総務係（内線 1102）

来春の新春交歓会を下記のとおり開催します。なお、今年は町商工会との共催で開催します。

●日時 令和 8 年 1 月 7 日(水)
午後 4 時 30 分から

●場所 ニュー新川

●参加費 5,000 円

●申込締切 12 月 19 日(金)まで
会費を添えて総務課総務係（役場 2 階 11 番窓口）までお申し込みください（先着順）。

令和 8 年度川俣町職員（社会人経験）を募集します

担 総務係（内線 1102）

●募集人員

①一般行政（若干名）

②土木（1 名）

③社会福祉士（1 名）

●受験資格

①昭和 55 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、社会人経験のある者。

②昭和 58 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、社会人経験があり、土木の学科を卒業し、土木施工管理技士の 1 級、または 2 級の資格を有する者。

③昭和 55 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、社会人経験があり福祉士の資格を有する者。

●受付期間 11 月 20 日(木)から 12 月 19 日(金)まで（郵送による受付は 12 月 19 日(金)必着）

●申込方法 申込用紙は総務課総務係（役場 2 階 11 番窓口）で交付しますので、期間内に申し込みください。詳細については町ホームページをご覧ください。



●試験内容

第 1 次試験（令和 8 年 1 月 10 日(土)実施）職務基礎力試験、適性検査
第 2 次試験（1 次試験合格者に別途通知）小論文、面接試験

12 月の行政相談

担 文書広報係（内線 1104）

●日時 12 月 9 日(火)

午後 1 時 30 分～4 時

●場所 川俣町役場 1 階 相談室 1
※斎藤幸子相談委員（Tel 566-4020）丹野雅直相談委員（Tel 566-4830）の電話でも受け付けています。

第 77 回人権週間

担 町民係（内線 1305）

福島地方法務局と福島県人権擁護委員連合会では、12 月 4 日から 10 日までを、「第 77 回人権週間」とし、啓発活動及び相談活動を行います。

また、人権週間に限らず、電話相談を実施していますので、悩み事がありましたら下記のダイヤルにお電話ください。秘密は守られます。

相談は、人権擁護委員及び法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

●みんなの人権 110 番

0570-003-110

●子どもの人権 110 番

0120-007-110

（相談時間：年末年始を除く平日、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

●問い合わせ 福島地方法務局人権擁護課（Tel 534-1994）

マイナンバーカード

休日・夜間窓口（予約制）

担 町民係（内線 4154）

通常の開庁時間に手続きが難しい方のために休日・夜間窓口を開設します。来庁日の 2 日前の午後 5 時までにインターネットもしくは電話で事前に予約をお願いします。予約がない場合は、開設しませんのでご注意ください。



●休日窓口開設日

12 月 14 日(日) 午前 9 時～午後 4 時 40 分まで

●夜間窓口開設日

12 月 11 日(木)・12 月 25 日(木) 午後 5 時 20 分～午後 7 時 40 分まで

特設人権相談所を開設します

担 町民係（内線 1305）

家族の問題、近隣関係の問題、学校・職場の問題など人権擁護委員が皆さんの相談に応じます。相談内容の秘密は守ります。また、相談は無料で難しい手続きもありません。

●日時 12 月 9 日(火) 午後 1 時～3 時

●場所 川俣町役場 1 階 相談室 2

●相談員 人権擁護委員

●人権擁護委員 菅野浩市郎、遠藤貴美子、佐藤常幸、渡邊礼子、佐藤淳子

個人事業主を対象とした 決算説明会の開催します

問 福島税務署 個人課税第一部門
(Tel 534-3121 (内線 112))

福島税務署では、個人事業主の方を対象とした決算説明会を開催します。説明会は事前予約制ですので、お越しの際は事前に電話でご連絡をお願いします。

内容 所得税法等の改正点、決算の仕方、消費税のインボイス制度

場所 福島テルサ 3 階（福島市上町 4-25）

開催日	開催時間	対象者
12 月 16 日(火)	① 10:30 ～ 12:00	事業所得がある方（青色申告者向け）
12 月 17 日(水)	② 13:30 ～ 15:00	農業所得がある方
12 月 18 日(木)		事業所得がある方（白色申告者向け）



わたしの夢

川俣小学校6年

安齋 吏生^{りお}

人の心を動かす絵を描く イラストレーターになる

わたしの夢は、迫力がある絵を描くイラストレーターになることです。私がイラストレーターになったと思いますのは、小学3年生の時に、自主学習が早く終わり、自分の好きなキャラクターをノートの隅に描いていた時に細部までこだわって描けることがとても楽しかったからです。もともと細かい作業をすることが好きで、学校でも図工の工作が特に得意です。絵を描くことも、もとは一本の細い線でも、その線を重ねることで一つ絵が完成するため、自分の性分に合っているのではないかと思います。絵を描くことに夢中になってからは、休み時間も家に帰ってから毎日4時間ほど絵を描くこともあります。最近では、以前姉が使用していたタブレットでイラスト制作アプリを使用してデジタルイラストに挑戦しています。自分が心を動かされたように、自分が描いた絵で人の心を動かせるように、細部までこだわって描きこみ続けたいと思います。

町長のひとこと vol.56



「特定非営利活動法人コミュニティちやばたけ」の設立20周年記念式典に出席してきました。宮口あけみ理事長によると、この会の始まりは「この町に嫁いできてけど、周りに頼れる人もいなくて子育てが不安な人を手助けしたい」という話を初代菅野幸子理事長の自宅でしていたことからだそう。そんな活動も今年で20年となり、会員数も100人を超え、大きな組織となっており「千里の道も一歩から」と言うように、小さな努力でも粘り強く続けられ、ばやがて大きな成果に繋がっていくものだと思いました。会員のみなさんは自分の子育ての経験をいかして、現在では、自分が相談相手となって活躍していることに変え感動しました。みなさんの益々の躍進に期待します。